

ほっ

2017年度 No.07

TOSHOKAN



こんなときどうする？「図書館防災メソッド」

こんなときどうする？

図書館防災メソッド



いつ起こるかわからない地震。

本がたくさんある図書館は危険な場所になりえます。
そんな、いざという時のための防災術をご紹介します！

安全を確保しよう！

➤ 窓際や書架から離れる

窓ガラスが割れたり、本が落ちてくる危険があります。
可動式書架（中央図書館書庫2層・4層、フレイザー図書館地下MB階）のロックは、安全のため常にかけるようにしましょう。



➤ 自分の身を守る

地震の場合は机の下など安全な場所に隠れ、
頭を腕や持ち物でかばいましょう。
火災の場合は煙を吸わないように、
ハンカチなどで鼻と口を覆いましょう。



➤ エレベーターは使わない

揺れを感知すると、エレベーターが動かなくなり危険なので、
避難する時は階段で！エレベーターに乗っているときに
地震が発生した場合は、揺れが収まったらすぐに降りましょう。
ドアが開かない場合は、**非常呼出ボタン**を押し続けてください。



スタッフの指示に従い、落ち着いて避難しよう！

館内放送や、図書館スタッフの指示に従い避難します。
あわてず慎重に行動しましょう。
その後、**各図書館の指定避難場所**に集まり、安否確認を行います。



中央図書館
理工学部フレイザー図書館



池田記念講堂

看護学部白樺図書館



創大門

法科大学院図書室



本部棟前庭

図書館の安心・安全設備

図書館内には、緊急時の避難救助活動をスムーズにするための安全設備が備え付けてあります。

AED



中央図書館 1階カウンター横

心室細動を起こした人に取り付け、電気ショックを与えて、心臓の働きを取り戻すための救命機器。特別な知識のない人でも操作できる装置。

イーバック+チェア



中央図書館 4階中国館前

地震や火災、停電などエレベーターが使用できない時に、要援護者やけが人など歩行困難な方を上層階から階段を利用して安全に避難させることができる車イス。

消火器



各館各フロア

どんな安全設備があるか、
チェックしておく心安いです。

初期の火災の消火に使う、持ち運びのできる器具。

安心・安全設備一覧

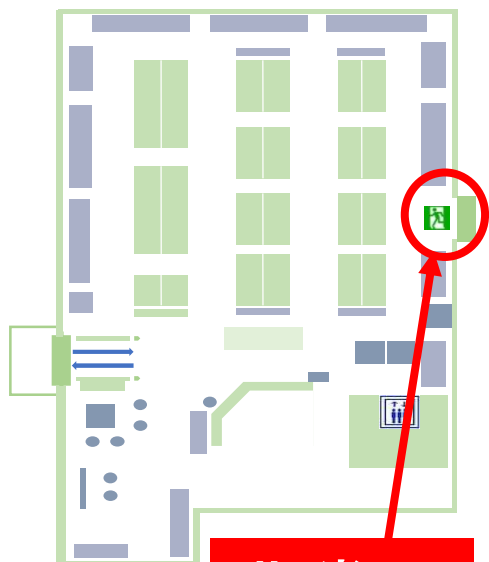
	中央図書館	理工学部 フレイザー 図書館	看護学部 白樺図書館	法科大学院 図書室
AED	1F カウンター横	〔理工学部棟 1Fロビー〕	〔看護学部棟 1Fロビー〕	
イーバック +チェア	4F 中国館前			
消火器	各フロア	各フロア	フロア内	フロア内



フレイザー図書館 防災マニュアル

理工学部棟のフレイザー図書館の避難方法をご存知でしょうか？

1F



フレイザー図書館には地下（MB階、B1階）があり、地下に行くには、図書館内にあるエレベーターをご利用いただいています。

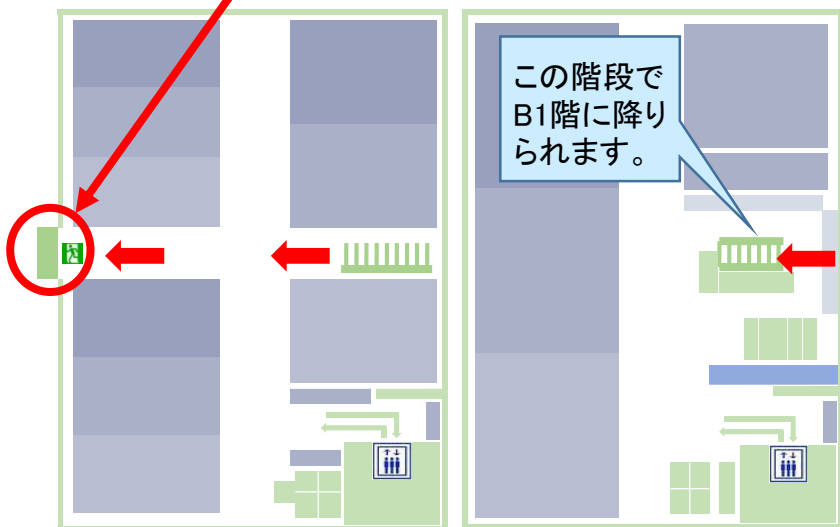
非常時にはエレベーターを使用できないため、地下（MB階、B1階）にいらっしゃる場合は非常階段を使つての避難になります。

火災が発生したときは、MB階から消火のためのガスが発生しますので、速やかに避難してください。

非常口

B1

MB



図書館スタッフもお声掛けしますので、よろしくお願いいたします。



防災の第一の要は、日頃の備え！

普段から「今ここで災害が起きたらどうするか」と考えてみるのが、いざという時の身の安全につながります！